

index

- ② 子ども会で心を豊かに
- ③ 街の話題/コラム
- ④ - ⑤ 特集 戦争の記憶をつなぐ
沖縄戦の体験をたどる
- ⑥ お知らせ
- ⑦ 第72回あつぎ鮎まつり



糸満市
沖縄本島の
最南端に位置し、
「海人(漁師)のま
ち」ともいわれる
面積 46.63平方キロ
人口 6万1453人
※5月末現在



沖縄県糸満市と友好都市締結 新たに育む友好の絆

「沖縄の紺碧の空のような、深く澄んだお付き合いを続けたい」。5月、小林常良市長が沖縄県糸満市を訪れ、上原昭糸満市長と友好都市締結に向けた覚書を交わしました。8月4日の「あつぎ鮎まつり」には、糸満市交流訪問団が厚木市を訪れ、正式に友好都市を締結。新たな友好の輪が広がります。

沖縄戦終焉の地として知られている糸満市には、戦争の記憶を伝える場所が多くあります（4・5面に関連記事あり）。今後は、小・中学生訪問団の交流などを通して、戦争の悲惨さを学んでもらう平和学習に力を入れていきます。また、アミューあつぎの「厚木市まるごとショップあつまる」で糸満市をはじめとする沖縄県の特産品を販売するなど、文化や農業、産業、スポーツといった多岐にわたる交流で、両市の絆を深めていきます。 関企画政策課☎225-2050



② 覚書締結式



⑥ 平和祈念公園



③ 糸満大綱引き



④ 旧盆エイサー



⑦ 糸満ハーレー

memo

- ① 溫暖な気候で1年中マリンスポーツなどの観光客でにぎわう
- ② 5月に糸満市で開かれた両市の友好都市覚書締結式（左から3番目が上原糸満市長）
- ③ 毎年旧暦8月の十五夜に五穀豊穣、商売繁盛を願って全長約180メートル・重さ約10トンの大綱を引き合う
- ④ 先祖をあの世からお迎えする沖縄の旧盆の風物詩
- ⑤ 糸満市では毎年3万トン近くのサトウキビが収穫される
- ⑥ 沖縄戦没者の名が刻まれる平和祈念公園の「平和の礎」の中央には「平和の火」がともる
- ⑦ 爬竜船をこぎ競い合うことで航海の安全や豊漁を祈願する

※写真は全て糸満市提供

厚木市の友好都市

- 米国・ニューブリテン市
- 中国・揚州市
- 韓国・軍浦市
- 秋田県・横手市、北海道・網走市

Zoom Up

遊んで学ぶ思いやり 子ども会で心を豊かに

子ども会は、小学生が地域の中で遊びや文化活動を通じてコミュニケーション能力などを育む場所です。幅広い年代の子どもたちが大人と一緒に活動する中で、家庭や学校ではできない経験を積み成長していきます。会の活動に参加してみませんか。

子ども会は、地域の中で子どもを育てるため、1962年に発足しました。

当時はほとんどの子どもが参加していましたが、現在の加入率は25%に低下しています。会は、家庭や学校とは異なる環境で、保護者や地域の中学生・高校生、住民の皆さんと関わり成長できる貴重な場所です。市内では、2920人の子どもたちが加入し、祭りやイベントなどで生き生きと活動しています。

世代を超えた触れ合い



あつぎ 元気Wave
ケーブルTV 8/1～
子ども会の様子を紹介

レクリエーションで遊びながら学年を超えた絆が生まれる



子どもが成長する 身近なお手本として

湘北短期大学保育学科 准教授
亀井 美弥子さん (46)

子どもが社会の一員として成長していくのに、「大人」のお手本の存在は不可欠です。子ども会のような地域に根差したコミュニティは、親以外の大人と触れ合えるだけではなく、普段家庭での姿しか見えない親の「近所のおじさん、おばさん」としての顔を知ることになります。社会での振る舞い方を学ぶのは、大人になった自分を思い描く上で大切な経験です。会への参加はその貴重な機会となります。

子ども会は、地域の中で子どもを育てるため、1962年に発足しました。当時はほとんどの子どもが参加していましたが、現在の加入率は25%に低下しています。会は、家庭や学校とは異なる環境で、保護者や地域の中学生・高校生、住民の皆さんと関わり成長できる貴重な場所です。市内では、2920人の子どもたちが加入し、祭りやイベントなどで生き生きと活動しています。

子どもたちが中心となって運営し、保護者などはサポートに当たります。ゲームやスポーツで交流する「しんぜん大会」では、「インリーダー」と呼ばれる先導的な立場の上級生でルール設定や説明などの役割を分担し、大会を行ないます。大人たちは、見守りながら仲間の会は、おおむね自治会単位で組織されています。

市内には83の単位子ども会があり、クリスマス会やラジオ体操などの行事（下欄参照）を実施。地域の運動会や清掃などへの参加も大切な活動の一つです。会のイベントは、子

さん（12・小野）は「人前に立つのは苦手だったけれど、会に入つて学年が上がると、まとめる立場になることが増えた。みんなから頼りにされるとうれしい」とはにかみます。

「異なる年齢の人たちと人間関係を築くと、自分と違う価値観を受け入れる姿勢や、他人への思いやりが生まれる」と話すのは発達心理学に詳しい亀井美弥子さん。「年上に憧れや感謝の気持ちを持つと、自分がその歳になつたとき、同じように優しく接することができる。会は、社会性や協調性を育む経験ができる場所」と、会に入つて

…年間スケジュール(一例)…

子どもだけでなく大人も楽しめるイベントを開催。地域ごとに行事内容が異なります。

5月 アスレチック体験会



しんぜん大会
(単位子ども会
交流会)

芸術鑑賞会
盆踊り大会
ラジオ体操

10月 球技大会



クリスマス会
歓送迎会

3月 飲食会



ごみ拾い
自治会清掃への参加
インリーダー会議
ソフトボール・ドッジボールの練習 など

..... 入会するには?

入会したい、詳しく話を聞きたいなど、お問い合わせは市子ども会事務局へ。

市子ども会事務局 221-1110

未来へつなぐ

市の子ども会は「あの子も、この子も、みんなの子」を合言葉に活動しています。子どもたちは、地域の未来を担う大切な存在です。多くの人と関わる貴重な経験ができる子ども会の活動に、参加してみませんか。

負担割合と 限度額

▼所得の高い方の利用者負担割合が2割から3割に変更(8月～)

▼高額医療・高額介護合算制度で一部の限度額が変更(8月～)

問介護福祉課 225-2240

合計所得金額の 算定

高額介護などの基準となる「合計所得金額」が、土地や建物などを売った際に受けられる控除(特別控除)を受ける前の金額から、控除を受けた後の金額に変わります。また、非課税者は「公的年金に係る雑所得」を控除した金額に変わります。

介護保険が変わります



金額や控除の考え方方が変わりました。詳しくは問を確認してください。

負担割合と 限度額

▼所得の高い方の利用者負担割合が2割から3割に変更(8月～)

▼高額医療・高額介護合算制度で一部の限度額が変更(8月～)

問介護福祉課 225-2240

利用者が150万人を突破 あつぎ市民交流プラザで記念式典を開催



150万人目に選ばれ喜ぶサークルの皆さん

7月3日に、市の文化芸術や生涯学習などの拠点施設「あつぎ市民交流プラザ」の貸館利用者が、150万人に達しました。施設では達成を祝うセレモニーが開かれ、150万人目の利用者となった太極拳サークル「さがみ」のメンバーに、小林市長から認定書や市内産の花束などが贈られました。

施設は、「アミューズメント」の開館に合わせて2014年5月にオープン。市が運営し、会議室や音楽スタジオ、ギャラリーなど貸館をしています。150万人目の利用者となつたサークルの代表・田村明子さん(74)は「150万人目を選ばれて記念になりました」と喜んでいました。

全国に響いた美しい音色

ハーモニカコンテストの優勝チームが市長を表敬



さらなる飛躍を誓ったメンバーたち

結成17年目を迎えるグループは、13回にわたりコンテストに参加を続けてきました。これまでの最高順位は昨年の3位。経験を糧に今年は「星条旗よ永遠なれ」を演奏し、悲願の初優勝を果たしました。代表の藤原尊子さん(57)は「何年もチャレンジし続けられたのは仲間のおかげ。家族や友人の応援も力になつた」と笑顔で話していました。

グループは週2回、南毛利公民館などで練習に励み、コンテストの出場以外にも地域の行事などで演奏を披露しています。

150万人目の利用者となつたサークルの代表・田村明子さんは「150万人目を選ばれて記念になりました」と喜んでいました。

ATSUGI × NEWZEALAND ホストタウン通信

「あつぎNZフェア」を開催



あつぎ鮎まつりでNZの食を満喫



毎年好評のラムチョップ

NZの食文化を多くの人に知ってもらうため、今年も「あつぎ鮎まつり」「あつぎ NZフェア」を開催します。今年はレンブランツホテル厚木に会場を移し、NZを代表する食べ物「ラムチョップ」をはじめ、現地のドリンクや菓子などを販売。市ホストタウン交流事業のPRブースも設置され、NZの文化やスポーツなどに間近で触れることができるイベントです。

会場では、新たに友好都市を締結する糸満市などの物産展も開催。皆さんぜひお越しください。

■日時 8月4日、12~19時
5日、10~16時
■場所 レンブランツホテル厚木

2020年東京オリンピック・パラリンピック(東京五輪)に向けて、ホストタウン相手国となったニュージーランドとの交流事業などを紹介します。

企画政策課 ☎225-2451

市民23人がまちづくりを議論

市民討議会を開催

この日は20~60歳代の市民23人が参加。「発見! 厚木のいいところ」魅ある観光地となるために」と、「あつぎの未来予想図」の二つのテーマで討議しました。参加者は5グループに分かれ、「空き家を活用してはどうか」「道の駅があつたら良いな」といった具体的な意見を出し合っていました。

討議結果は報告書にまとめられ、小林市長へ提出。今後のまちづくりに反映させていきます。



一人一人の意見をグループごとにまとめた

キュウリのお星さまに笑顔

市立保育所で七夕給食を提供

七夕に合わせて、市立保育所で星やハート型のキュウリを使つた給食が振る舞われました。園児たちは「かわいい」「おもしろい」などと声を上げながら、うれしそうに地元産の野菜を頬張っていました。給食は、子どもたちに地元産の野菜に興味を持つてもらうため、市が農業協同組合と協力して企画したものでした。キュウリは、輪切りにすると星やハートの形になるよう、地元農家が型枠にはめて特別に栽培しました。相川保育所では、全クラスに地元産のトマトと合わせて「七夕そうめん」を提供。特別給食の効果について、献立を作る同市保育課の管理栄養士・寶地戸直美さん(43)は「野菜などに興味を持つとよく食べて、食べ残しも減る」と話していました。



特別メニューの給食で季節の行事を体験

6月に開催された国内最大級のハーモニカの大会「第38回F.I.H.ハーモニカコンテスト」のアンサンブル・大編成部門で優勝した「吹夢Z」のメンバーが市役所を訪れ、小林市長に結果を報告しました。

新たな友好都市検討委員会での審議を経て、糸満市に私たちの思いを伝えたのがおよそ4年前。少し時間を必要としましたが、熟慮の末に選んでいただけことを大変うれしく思っています。

糸満市は太平洋戦争・沖縄戦の終焉地。ひめゆりの塔や平和祈念公園など、戦争の傷跡を今に残すまちは、南国らしい伝統文化や食文化、澄み渡る海や空など、厚木にはない魅力の詰まったまちとの交流を通じ、互いの市民が高め合える関係の構築を目指してまいります。

ひとまち元気

市長 小林常良



かりゆしウェアを着て執務

機運を高めていくため、6月からは市職員のクールビズスタイルに「かりゆしウェア」を加えました。「かりゆし」は沖縄の方言で「めでたい」の意。沖縄産で、沖縄らしいデザインをあしらった物と定義され、夏の正装として定着しているそうです。

糸満市の戦跡

沖縄戦終焉の地である糸満市には多くの戦跡があります。6月23日の「慰靈の日」には、多くの方が犠牲者に祈りをささげています。

ひめゆりの塔
看護要員として動員され命を落としたひめゆり学徒隊の慰靈塔。隣には資料館もある

平和の礎
太平洋戦争・沖縄戦終結50周年を記念して戦没者全員の氏名を刻んだ記念碑

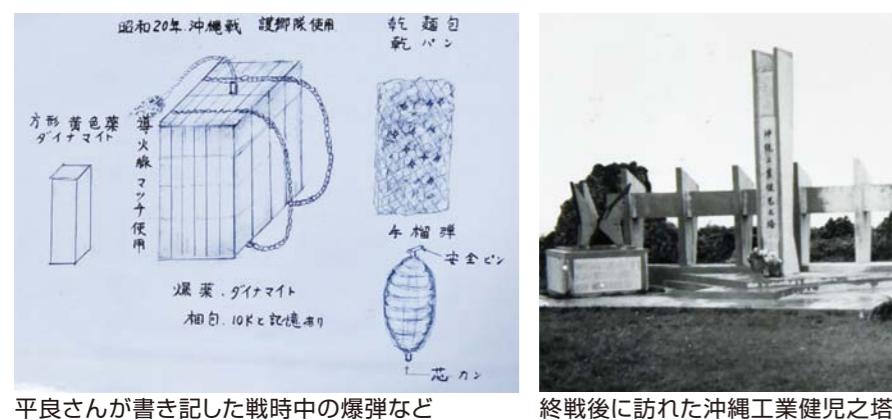
魂魄の塔
戦後、沖縄県で最初に建てられた慰靈塔。約3万5千人の犠牲者が祭られている

多くの住民らが避難し600人ほどが助かったが、悲惨な出来事もあったといわれる

悲劇を二度と繰り返さないように

昨年、市の交流事業で糸満市を訪れるまで、戦争は自分には遠い話だと思っていました。ひめゆりの塔などを訪ね、戦争を体験された方のお話を聞きました。今の私たちには考えられないほど衝撃的で、とても切なく恐ろしい話でした。この経験を通じて、戦争の悲劇は二度と繰り返してはいけないと強く感じました。

藤塚中2年 堀口 麻衣さん



平良さんが書き記した戦時中の爆弾など

平和のための展示会

平良さんの短歌をはじめ、市民の平和に対するメッセージや糸満市の戦争に関する資料などを展示します。

[日時]8月2~6日 10~17時
[場所]あつぎ市民交流プラザ
ピースメッセージ展

入場無料

糸満市の戦争記録展

市民の皆さんがあつぎへの思いを描いた絵やメッセージを展示

平和祈念資料館から借用した写真的展示や証言映像の上映など

広報総務課☎225-2200



平良さんは沖縄県北部の大宜味村で、両親や5人の兄弟と暮らしていた。出動命令が下ったのは、1945年3月。米軍が沖縄に上陸する一ヶ月ほど前のことだった。「少し前、同郷の先輩が鉄血勤皇隊※に召集され『我らは國家の消耗品』と言い残して戦地に向かつたけれど、まさか自分で声が掛かるとは思わなかつた」。村

多くの住民らが避難し600人ほどが助かったが、悲惨な出来事もあったといわれる

役場に集められた平良さんたち

は、日本兵に連れられ配属地の恩納村に向かつた。「お国のために」

が当たり前の時代。両親は何も言

わざわざ子を送り出した。配属さ

れたのは護郷隊※という、沖縄の

少年を集めた部隊だった。

恩納村に着いた平良さんたち

を待つていたのは銃剣の使い方

や爆弾の作り方などの訓練だっ

た。「戦争で何をするの

か全く分からぬ状態

だった。戦場で任務を果

たすためのすべをたき

だつた。戦場で任務を果

たたためのすべをたき

だつた。戦場で任務を果



夏休み親子リサイクル施設見学会

8月23日、9～17時。王禅寺エコ暮らし環境館（川崎市）、昭和電工（株）（川崎市）。環境に優しい暮らしを学べる施設とりサイクル工場を見学。市内在住勤在学の小学生以上24人（小学生は保護者同伴。1組4人まで）。無料（昼食は各自負担）。申電話またはハガキに住所、氏名、年齢（学年）、電話番号を書き、8月15日（必着）までに〒243-8511環境政策課☎225-2749へ。抽選。白申182400

なしごうもぎとり優待バス

8月28日、①10時～②13時30分～（雨天中止）。依知地区の農園でナシ・ブドウのもぎ取りを楽しむ。市内在住勤の方各回20人。もぎ取り代は実費。申往復ハガキに住所、氏名、電話番号、希望時間、人数を書き、8月17日（必着）までに〒243-0004水引2-9-2JAあつぎ本所指導販売部☎221-2273へ。抽選。

骨筋UP NO!ロコモ'sキッチン

運動器の衰えが原因で、歩行などの日常生活に支障がある状態「ロコモティブシンドローム（ロコモ）」を予防する料理を学ぶ。ロコモの進行をチェックするテストを同時開催。

開催日	会場
8月	20日 厚木北公民館
	28日 依知北公民館
	30日 相川公民館
	31日 森の里公民館
9月	3日 小鮎公民館
	5日 荻野公民館
	7日 玉川公民館
	13日 厚木南公民館
	19日 上荻野分館
	21日 瞿合北公民館
	27日 依知南公民館
	28日 瞿合西公民館
10月	5日 緑ヶ丘公民館
	10日 南毛利公民館
	16日 愛甲公民館

いずれも時間は9時30分～14時。市内在住の20歳以上各回20人。300円（材料費）。申8月1日から健康づくり課☎225-2201へ。先着順。

アミューあつぎハンドメイド&クラフトマルシェ

8月25日、10～16時。アミューあつぎ。約20店舗によるアクセサリー・洋服・雑貨などの手作り品の販売、ワークショップなど。問商業にぎわい課☎225-2834。

未来につなぐ遊びと健康心とからだの世代間交流

8月29日、10～12時。瞿合西公民館。わらべ歌遊びと、体を整える日本古来の自彌術の体験。市内在住の方30人。無料。託児あり（未就学児10人。先着順）。申8月1日から日本わらべうた協会・田村☎090-4123-0010へ。先着順。

歯と歯ぐきの健康相談

8月20日、9時～11時30分。保健福祉センター。歯科衛生士による歯磨きの指導や口の悩み相談。歯間ブラシとデンタルフロスをプレゼント。無料。申当日直接会場へ。問健康づくり課☎225-2201。

こどもえいがかい

8月17日、①11時～11時30分＝「なかよしおばけ おばけの水中たんけん」「まめうしのおとうさん」他②14時～15時30分＝「おまえうまそだな」。中央図書館。子ども向け映画の上映。3歳以上各回100人（幼児は保護者同伴）。無料。申当日直接会場へ。問中央図書館☎223-0033。

市立病院の奨学生・作業療法士を募集

①奨学生＝《職種》看護師《試験日》9月30日《対象》看護師などの養成校に在籍する学生30人②作業療法士＝《試験日》9月30日《対象》1989年4月2日以降生まれで、作業療法士の資格を持つ、または、2019年の国家試験で取得見込みの方若干名。

いずれも申し込みは、市立病院や市役所、本厚木・愛甲石田駅連絡所にある申込書（市立病院ホームページからダウンロード可）を直接また

は郵送で9月①18日②19日（消印有効）までに〒243-8588水引1-16-36病院総務課☎221-1570へ。

ごみ中間処理施設の都市計画法原案に関する説明会

都市計画法に基づく説明会などを実施します。

①説明会＝8月23日、19～20時。依知南公民館②縦覧③公述申し出＝8月21日～9月4日（土・日曜を除く）、8時30分～17時15分。都市計画課（縦覧は問でも可）④公聴会の傍聴（③があった場合）＝9月18日、19～20時。依知南公民館。申①②④は当日直接会場へ。③は都市計画課にある申出書（問からダウンロード可）を、直接または郵送で9月4日（必着）までに〒243-8511都市計画課☎225-2400へ。

玉川・細田川の新しい洪水浸水想定区域図を公表

県が新たな「洪水浸水想定区域図」を公表しました。河川の氾濫や河岸浸食の発生が想定される「家屋倒壊等氾濫想定区域」なども公表されています。詳しくは県ホームページまたは問で確認してください。問危機管理課☎225-2190。

児童扶養手当・特別児童扶養手当現況届の提出

現況届は、前年の所得や児童の養育状況などを確認するものです。受給している方は必ず届け出してください。対象者には事前に通知します。

提出期間は、児童扶養手当＝8月1～31日、特別児童扶養手当＝8月10日～9月11日。申いずれも証書と印鑑を持ち、直接、子育て給付課☎225-2241へ。8月18・25日、8時30分～12時は土曜開庁のため受け付け可。

児童扶養手当制度が一部変更

2018年8月分（12月支給）から、①児童扶養手当の全部支給所得制限限度額の引き上げ②養育者と扶養義務者の所得に係る寡婦・寡夫控除のみなし適用③公共用地の取得に伴う土地代金や物件移転料などの控除一が変更になります。詳しくは問を確認してください。問子育て

2018年度版市民便利帳を発行

まちの魅力や市役所での手続きなど、暮らしに役立つ情報が満載の冊子です。広告掲載事業として作成しているため、市の費用負担はありません。

《配布時期》8月中旬全戸配布

《規 格》A4判 160頁

問広報課☎225-2040

給付課☎225-2241。

国民年金保険料の納め忘れはありませんか

日本年金機構では、保険料の納め忘れがある方に、民間の委託業者を通じて電話・文書・戸別訪問で納付を案内しています。詳しくは日本年金機構のホームページを確認してください。問日本年金機構厚木年金事務所☎223-7171。

市役所本庁舎の免震工事

8月1日～2019年3月29日に工事を実施します。庁舎内や駐車場は利用できます。問財産管理課☎225-2083。

あつぎマラソンの開催時期変更

荻野運動公園の工事に伴い、今年度は3月の開催を計画しています。問スポーツ推進課☎225-2531。



意見交換会

■固定資産税の特例措置「わがまち特例」に関する市税条例の一部改正

8月20日、19～20時。市役所本庁舎。申当日直接会場へ。問資産税課☎225-2031。

《パブリックコメント》

■市自殺対策計画(基本計画)策定

《閲覧期間》8月1～31日《閲覧場所》健康づくり課、保健福祉センター、市政情報コーナー、公民館、本厚木・愛甲石田駅連絡所、中央図書館、あつぎ市民交流プラザ、問《応募方法》閲覧場所にある用紙で確認。問健康づくり課☎225-2201。

8月10日は「道の日」

私たち一人一人がルールやマナーを守り、安全で快適な道路にしましょう。



◀損傷などを見つけたら、市へ通報をお願いします。通報にはスマ報が便利です。

問道路管理課☎225-2300

*損傷情報は道路維持課☎225-2320



インターネットモニター募集中
厚木市 インターネットモニター 検索

問広報課☎225-2043

7月1日号「広報あつぎ」を読んで

◆アユ釣りの写真に夏の訪れを感じた／20代女性◆電子看板による災害時の避難情報の発信に期待。本厚木駅南口や東口にも設置されたら便利だと思う／40代女性◆消防団員がどんな思いで活動しているか知れて身近に感じた／20代女性◆特集を読んで家族でワーク・ライフ・バランスを考えるきっかけになった／60代男性◆大好きな「あつぎ鮎まつり」の花火大会。今年は観覧席のチケットを購入しようと思った／40代男性

編集後記

糸満市と友好都市にならなければ、沖縄戦の特集を組むことはありませんでした。戦争の歴史は、誰もが学校で学びます。しかし、戦渦を生き抜いた平良さんの言葉は、自分が身近な場所で起きた悲惨な事実から目を背けてきたことを気付かせてくれました。話の中には、耳をふさぎたくなるものもありました。平和の尊さをかみしめる第一歩は、起きた事にしっかりと目を向けて知ることと心に留める取材になりました／橋本



厚木の夏の風物詩「あつぎ鮎まつり」。

今回の見どころをマップで紹介します。

問あつぎ鮎まつり実行委員会 ☎295-5496

詳しくは [あつぎ鮎まつり](#)

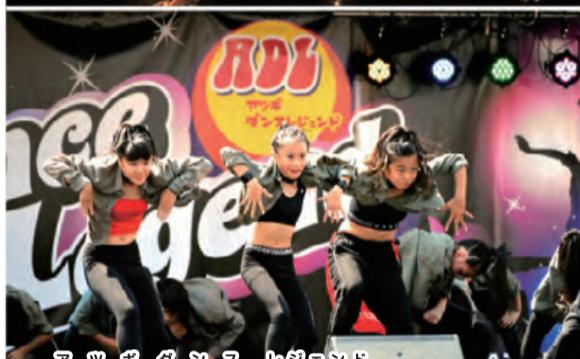
検索

大花火大会

19時～20時30分

MAP ①⑨⑩⑪⑫

名物のスターマインや
大ナイアガラなど、見
どころ満載



④Atsugi Dance Legend MAP ①②③④



⑧小学生鮎つかみどり MAP ⑧



④オープニングパフォーマンス&パレード MAP ③④

④ヒップホップやチアダンスなどさまざまなジャンルのダンスで競う⑤約2000匹のアユとの触れ合いを楽しむ⑥祭りの始まりを告げるパレード。今年はスタート前に中央通りで沖縄の伝統舞踊エイサーを市内小学生が披露



催し物スケジュール													
		10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
4日土		フードコート・屋台村 MAP ①②③④⑤		Atsugi Dance Legend MAP ①②③④		ステージライブ MAP ①②		オープニングパフォーマンス&パレード MAP ③④		大花火大会 MAP ①⑨⑩⑪⑫			
5日日		フードコート・屋台村 MAP ①③④⑤		Atsugi Dance Legend MAP ①		みこれショー MAP ③④⑤		民踊おどり MAP ③④		小学生鮎つかみどり MAP ⑧		東京農業大学全学応援団演技 MAP ③④	

*催しの開催時間は、会場によって異なる場合があるため、HPや公式プログラムで確認してください。

祭りをもっと知りたい方へ

公式プログラムを配布

無料

イベントスケジュールや会場図、花火のプログラムなどを掲載。8月1日から観光案内所で、当時は各インフォメーションで配布します。



広告



▲8月4日に友好都市を締結する沖縄県糸満市をはじめ、北海道網走市、秋田県横手市の物産ブースがレンブラントホテル厚木に登場。ホストタウン相手国・ニュージーランドのフェアも開催します MAP ⑦

▼約450の屋台の他、厚木名物のアユの塩焼きがなかちょう大通りで食べられます。アユ本来の味と香りが楽しめる一品は食べ歩きにぴったりです MAP ⑬



祭りをもっと楽しむ注目ポイント



▲アミューズメントでは「ロボット体験ゾーン」を開催。話したり踊ったり、自由自在に動くロボットの姿をお楽しみに MAP ⑥

入場
無料

**JAZZ
ATSUGI
NIGHT**

あつぎジャズナイト 2018
8月23・24日 15~21時

世界で活躍するアーティストや市内で活動するバンドの生演奏が楽しめる「あつぎジャズナイト」を今年も開催。地ビールやご当地グルメを味わいながら甘美なひとときを過ごしませんか。

2018 JAZZ NIGHT

厚木公園
本厚木駅

23日・神奈川工科大学・北里大学・LOCO ALOHA・Jimmy & Holio
・J&K(梶原順&安達久美) with 高嶋桜子・nicaトリオ・Calmera ほか
24日・東京農業大学・東海大学・専修大学・佐々木秀尚 Group・Shiho(元 Fried Pride)
・日産B&Sジャズオーケストラ・在日米陸軍軍楽隊 ほか

問 商業にぎわい課 225-2840

あつぎ 元気Wave

ジャズの楽しみ方を紹介 ケーブルTV 8/1~

**連載
25周年
自然歳時記**

● コサギ ●
サギ科

全長61cmほどの大きさ。くちばしと足は黒く、黄色い指がよく目立つ。川や水田で水生昆虫やザリガニ、魚などを採餌する／玉川、ツルヨシの茂る澄みきった水辺で見つけた。
写真・文／吉田文雄

川縁から吹く風は涼しく、多くの人がウォーキングをしていた。ツルヨシの浄化作用で澄みきった水に、ハグロトンボの姿が映り、見飽きることはない。

いつ現れたのかコサギがチラッとこちらを見た。静かな水面にコサギの歩きとともに波紋が広がった。

コサギは、左足を震わせ水底にいる生き物を探していったが、急に動きを止め奥の方を見つめると、素早く魚を捕った。魚はドジョウで、くちばしに巻き付き暴れていたが、次第に静かになった。口に付いたぬめりを洗うため、水に付けた途端ドジョウは逃げてしまった。コサギもドジョウも今日の出来事を教訓とし、忘れることはないだろう。

厚木市の人口 (7月1日現在)	世帯数 9万9141世帯 (前月比127世帯増)	人口 22万5314人 (前月比4人減)	男11万6535人・女10万8779人
--------------------	--------------------------	----------------------	---------------------